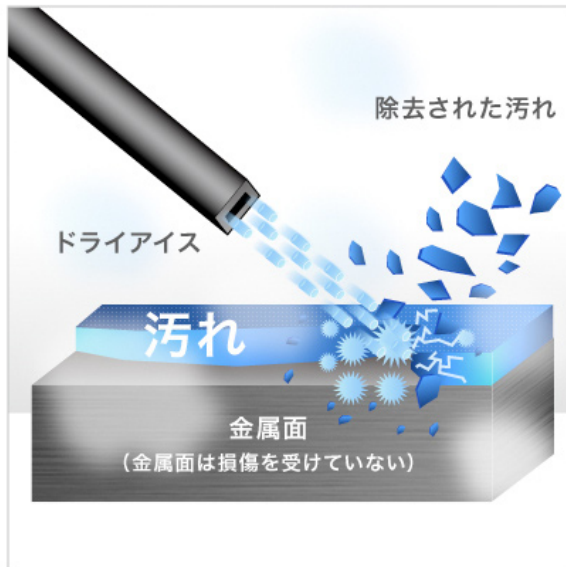


## 剥離の原理

このキーワードは、「熱収縮」と「体積膨張」

## ドライアイスの特性を利用した洗浄システム



### <剥離の原理>

①付着物に $-79^{\circ}\text{C}$ のドライアイス  
を噴射することにより表面温度が  
急激に低下し、**熱収縮（サー  
マルショック）**によって付着  
力は弱まる。

②付着物の隙間にドライアイスが  
入り込み、約750倍の**体積膨張**  
が発生する。

ドライアイスは気体へと昇華し、  
剥離後の 付着物のみが残る。

### <ドライアイスの特性>

ドライアイスは不燃性であり、その温度は $-79^{\circ}\text{C}$ 。個体から気体へと昇華しやすく、昇華ガス量が $0^{\circ}\text{C}$ の時に元の体積の約750倍になり、この性質を利用することで次の剥離の効果が得られます。（母材の温度が高い金型洗浄には非常に効果がある。）